

# 戦争とAI

長野県上田染谷丘高等学校 一年四組 佐村花音

## この課題に関わるSDGsの番号



## テーマ設定の理由

AIが搭載されたドローン兵器が実戦で使われた可能性があるという新聞記事を見たから。

# 現在のAI

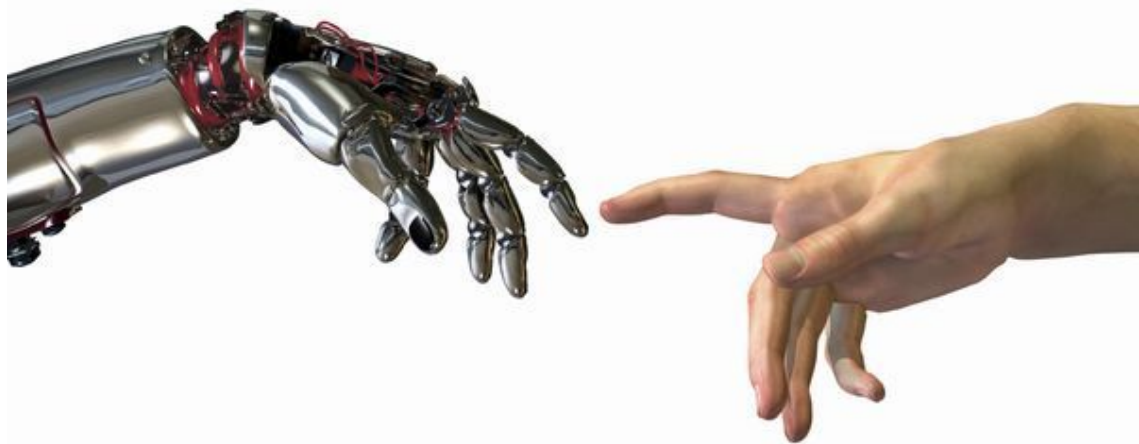
人間が指定したルールがないと判断できないAI  
→自ら学んで進化するAIに

身近なAIの利用例

自動運転技術

介護ロボットとしての利用

Siriやグーグルアシスタント



# 現在のAI

AIが戦争に利用される？

自律型致死兵器システム(Lethal Autonomous Weapons Systems)



# LAWSとは？

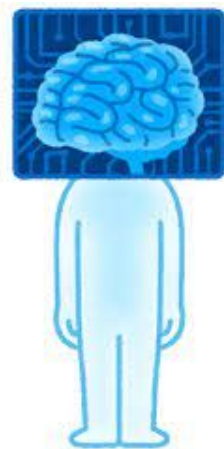
敵兵



自動的に敵を発見、攻撃する



LAWS



感情がないため、ためらうことなく敵を攻撃できる

# 現状

LAWSはまだ存在しないが、よく似た特徴を持つドローン兵器がリビアの内戦で使われた可能性がある

戦争で使われるようになれば発展途上国の死傷者が増える

人間vsAIの世界規模の戦いが起こるかもしれない



# 10代からの提言

「兵器」としてAIを利用するのではなく「友人」としてAIを利用する社会

- ・プログラムの教材(キット)として自分だけのAIをつくる
- ・AIについての正しい知識を多くの人をもつ

AIと人間が共存できる社会に





# 感想

自立型致死兵器システムやAIについて調べる機会はなかなかないし、意外と知らないことが多かったので、この機会に調べられてよかったなと思った。  
AIがSFのように兵器として戦争で利用される社会にならないかなと強く思った。

## 参考資料

- ・信濃毎日新聞 [殺人AI兵器 世界初使用か 昨年リビアで国連報告書](#)
- ・外務省 [自律型致死兵器システム\(LAWS\)について | 外務省](#)
- ・カラクリ箱 [最新のAIはここまでできる！その発展の歴史を振り返ってみる](#)
- ・朝日新聞社説 [殺人AI兵器 実効ある規制が急務だ](#)